(14)　附属家用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
屋根	勾配屋根	瓦	中 11,600	建床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・三〇平方メートル	項目別補正方式	屋根の形式		1.0 切妻屋根のもの	→ 0.8 片流れ屋根のもの	建床面積
			並 8,400			勾配の大小	1.1 $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10}$ ～ $\frac{5}{10}$ 程度のもの	→ 0.9 $\frac{3}{10}$ 程度のもの	
		スレート波板 6,200				軒出の大小	1.2 ← 軒出の大きいもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの	
		化粧スレート 8,740				下屋の多少		1.0 下屋のないもの	→ 0.8 下屋の多いもの	
		金属板	鋼板波板 4,440			施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
			鋼板 6,420		総合補正方式	施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 少ないもの	
			ステンレス・アルミ板 8,500			施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
		アスファルトシングル 6,840								
		合成樹脂波板 6,070								
	草葺屋根	草葺 38,740		仕上面積一・八〇平方メートル建床面積一・〇平方メートル当たり	項目別補正方式	屋根の形式	1.2 ← 入母屋屋根のもの	1.0 方形又は切妻屋根のもの		
						勾配の大小		1.0 かね勾配のもの	→ 0.9 $\frac{7}{10}$ ～ $\frac{8}{10}$ 程度のもの	
						軒出の大小		1.0 60cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの	
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
					総合補正方式	施工量の多少	1.2 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
基礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm 9,080		立ち部分延長〇・二八メートル建床面積一・〇平方メートル当たり	平面の形状等		1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 建床面積66㎡程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの	建床面積
		地上高 45cm 8,370								
		地上高 30cm 7,640			施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	独立基礎	3,350		トル当たり〇・四八個建床面積一・〇平方メー	施工量の多少		1.5 ← 柱間が0.9mのもの	1.0 柱間が1.8mのもの		
					施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	

外壁	サイディング		4,680	仕上面積〇・八〇平方メートル延べ床面積一・〇平方メートル当たり	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積66㎡程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 凹凸のないもの 正方形に近いもの	延べ床面積
	厚付外装吹付仕上		2,970			開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの	
	板張	上	5,750			二階率の大小	1.1 ← 二階率100%程度のもの	1.0 二階率50%程度のもの		
		並	4,250			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	鋼板	平板	2,750		総合補正方式	施工量の多少	1.6 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの	
		波板	1,970			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	外装タイル		7,820							
	繊維強化セメント板		4,120							
	スレート波板		1,880							
	合成樹脂板		3,360							
	薄型気泡コンクリートパネル薄付外装仕上		5,110							
	漆喰大壁		4,380							
	漆喰真壁		5,850							
柱・壁体	真壁造柱	15.0cm 角	上	37,080	延べ床面積一・〇平方メートル当たり使用本数〇・四二本	項目別補正方式	本数の多少	1.1 ← 外周壁体部の柱間が0.9mのもの 小部屋の多いもの	1.0 外周壁体部の柱間が1.8mのもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積
			並	17,150							
		13.5cm 角	上	30,670							
			中	14,400							
			並	3,700			柱の長さ	1.3 ← 4.0m程度のもの	1.0 3.0m程度のもの	→ 0.8 2.4m程度のもの	
		12.0cm 角	上	24,520							
			中	11,680							
			並	3,060			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
		10.5cm 角	上	17,030		総合補正方式	施工量の多少	1.4 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	
			中	8,600							
			並	2,810			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	9.0cm 角			2,160							
	大壁造柱	13.5cm 角		3,810							
		12.0cm 角		3,170							
		10.5cm 角		2,920							
造作	一般造作	(1) 和風の部分 造作評点数＝和風部分の1㎡当たり柱評点数 ×0.5 ……一般建物 ×0.65 ……一般建物（床間を含む。） ×0.8 ……指鴨居のあるもの ×1.0 ……指鴨居の特に太いもの (2) 洋風の部分 造作評点数＝洋風部分の1㎡当たり建具評点数×0.3 (注) 施工の程度によっては、上記の乗率を変えて算出しても差し支えないものとする。			延べ床面積一・〇平方メートル当たり						延べ床面積